



2021 年 2 月 24 日

アウディ ジャパン株式会社  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106  
アウディ コミュニケーションセンター

## アウディ ジャパン、新型 Audi Q2 シリーズを発表

- 4年ぶりの大幅刷新。Audi の SUV、Q モデルの中で、デビュー以来 4 年連続販売台数 No.1 モデル
- アップルグリーンなど 5 つのボディカラーを新設定。ブレードのカラーラインアップを一新
- 人気オプションをお求めやすくパッケージ化することにより、魅力的な購入支払総額を維持
- 導入記念モデルとして、限定 125 台 Audi Q2 1<sup>st</sup> edition を設定

アウディ ジャパン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノック）は、プレミアムコンパクト SUV の Audi Q2 シリーズを 4 年ぶりに大幅に刷新して、全国のアウディ正規ディーラー（124 店舗、現時点）を通じて 5 月より発売を予定しています。また、発売を記念して、導入記念モデルとして、限定 125 台 Audi Q2 1<sup>st</sup> edition を設定いたします。

Audi Q2 シリーズは、アウディファミリーの中でも、個性的でコントラストの効いた内外装のデザインを特徴とし、ワンサイズ上のクラスに匹敵する快適性とユーティリティ性能を兼ね備えたプレミアムコンパクト SUV モデルです。2017 年のデビュー以来、Audi の SUV、Q モデルの中で、4 年連続販売台数 No.1 の人気モデルです。

このたびのアップデートでは、デザインに魅力的なブラッシュアップを施し、多角形のモチーフがインサートされた 8 角形のシングルフレームの位置は従来よりもわずかに下げられ、フロントセクションの幅の広さが強調され、LED ヘッドライトとともにシャープ印象を与えてています。ボンネット先端には往年の Audi Sport quattro のイメージを受け継ぐ 3 分割スリットを設けました。さらに開口部が拡大したフロントバンパー、5 角形のモチーフを取り入れた力強い印象のリヤバンパー、新デザインのリヤディフューザーなどにより、これまで以上にスポーティで存在感のあるデザインとなりました。

ボディサイズは全幅 1,795mm、全高 1,530mm (advanced) と、都市部の機械式立体駐車場に入庫可能です。またボディカラーにアウディとしては初となるアップルグリーンメタリックを含む 5 つの新色を設定。あわせてブレードのカラーラインナップを一新しています。

新たなグレード構成を advanced と S line の 2 つとしました。advanced のアンダーガードはシルバーに、サイドシルやブレードにはマンハッタングレーメタリックのコントラストペイントが施されています。S line ではアンダーガードとサイドシルはボディ同色となり、ブレードのコントラストペイントはセレナイトシルバーで、S ルーフスポイラーが備わります。

インテリアでは、エアベントやシフトレバーのデザインを変更。ダイヤモンドペイントフィニッシュシルバーグレーのデコラティブパネルを配しています。またオプションの S line プラスパッケージを装着すれば、スポーツシートをはじめ、アルミニウムルックインテリア、マルチカラーアンビエントライティング、ステンレススチールフットペダル、ライトグラフィックのデコラティブパネル等により、さらにスポーティな仕様となります。

メーターパネル内には、12.3 インチ液晶ディスプレイのアウディバーチャルコックピットを採用。MMI ナビゲーションシステムや Audi connect、アウディスマートフォンインターフェイス等、利便性の高いインフォテインメントシステムを搭載しています。またドライバーアシスタンスシステムとしては、従来のアダプティブクルーズコントロール、アクティブレーンアシスト、トラフィックジャムアシスト

を統合したアダプティブクルーズアシスト、サイドアシスト、プレセンスベーシック、ハイビームアシストをセーフティパッケージとして設定しています。

パワートレインは、新開発の 1.5 TFSI エンジンを搭載。高圧の直噴システムの採用などにより最高出力 110kW(150PS)、最大トルク 250Nm を発揮します。高効率な 7 速 S トロニックトランスミッションを組み合わせ、前輪を駆動します。エンジンが低負荷の際には 2 気筒となる気筒休止システムのシリング一オンドマンド(cod)の採用により低燃費を実現しています。

また、導入記念モデルとして Q2 35 TFSI S line をベースとした、限定 125 台の Audi Q2 1<sup>st</sup> edition を導入します。ボディカラーは、アウディとして初となるアップルグリーンメタリック、そしてアローグレーパールエフェクトの 2 色を用意、ともにコントラストペイント、マンハッタングレーのブレードを採用しています。この限定モデルは、コンビニエンス&アシスタンスパッケージ、ナビゲーションパッケージ、テクノロジーパッケージ、S line プラスパッケージ、ブラックスタイルリングパッケージのほか、Audi Sport 19 インチアルミホイール、マトリクス LED ヘッドライトダイナミックインジケーター付(フロント・リヤ)を標準装備。導入限定モデルとして、Q2 の魅力をさらに高めています。

#### 車両本体価格

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	ステアリング	車両本体価格 (税込)
<b>Q2 35 TFSI advanced</b>	1.5ℓ 直列4気筒 DOHC ターボチャージャー 150PS/250Nm	7速 Sトロニック	FWD	右	3,940,000 円
<b>Q2 35 TFSI S line</b>	1.5ℓ 直列4気筒 DOHC ターボチャージャー 150PS/250Nm	7速 Sトロニック	FWD	右	4,300,000 円
<b>Q2 1<sup>st</sup> edition</b>	1.5ℓ 直列4気筒 DOHC ターボチャージャー 150PS/250Nm	7速 Sトロニック	FWD	右	5,440,000 円